

核兵器のない世界へ～長崎で国際会議が開催されました



国内外の若者が力強くスピーチしました



被爆者を代表して
谷口稜嘩^{すみてる}さんが挨拶されました



クリボノス国連アジア太平洋
平和軍縮センター所長らによる献花

12月11～13日、「ユース非核特使フォーラム」と「国連軍縮会議」が長崎市で開催されました。

11日のユース非核特使フォーラムでは、核兵器のない世界に向けた国内外の若者による活動発表や提言が行われました。軍縮や核不拡散分野で活躍するユース非核特使経験者は、「核兵器による悲劇を繰り返してはならないという被爆者の想いを受け継いでいく」と、力強くスピーチしました。

また、12日から開催された国連軍縮会議では、各

国の政府関係者や軍縮専門家、NGOなどが、原爆資料館を見学したり被爆体験講話を聞いたりするなど、被爆の実相にも触れた上で、核保有国、非核保有国などそれぞれの立場から核軍縮をテーマに話し合いました。

幅広い世代の、多くの市民のかたが会議を傍聴し、特に高校生の参加が目立っており、長崎における核兵器廃絶への関心の高さがうかがわれました。

■問い合わせ 平和推進課(☎844-9923)

ありがとう、スコットランドラグビー協会



初めてのラグビーボールに悪戦苦闘!?

長崎の子どもたちに「小さい頃からラグビーボールに触れてほしい」と、ラグビーワールドカップ2019の事前キャンプを長崎で行うスコットランドラグビー協会から、ラグビーボール110個が市内全ての市立小中学校へ寄贈されました。

11月24日、県ラグビーフットボール協会の方々から桜町小学校を訪れ、子どもたちにレクリエーションを交えながらラグビーの楽しさを伝えました。

■問い合わせ スポーツ振興課(☎824-3728)

地域の安心をバトンタッチ



地域の身近な相談員としてがんばっていただきます

11月22日、高齢者福祉などの分野で幅広く活躍していただいている民生委員・児童委員の任期満了に伴い、960人(うち新任169人)に委嘱状が交付されました。今回、任命されたかたは12月から3年間民生委員・児童委員として活動していただきます。

また、6年以上活動し退任される157人のかたへ厚生労働大臣感謝状をお渡しし、本市の福祉の向上に貢献いただいたことに感謝の意を表しました。

■問い合わせ 福祉総務課(☎829-1161)